



# 世界と大分

10/3 (sat.) → 10/24 (sat.) → 10/31 (sat.) → 11/7 (sat.) → 11/14 (sat.)

主催 立命館アジア太平洋大学 後援 大分県、大分県教育委員会、別府市、別府市教育委員会  
会場 ホルトホール大分、立命館アジア太平洋大学 定員 各回50名(先着順) 参加費用 無料

# 2015年度 APU講座

とよのまなびコンソーシアムおおいた「豊の国学関連講座」

## 世界と大分

2015年度のAPU講座は「世界と大分」をテーマに、とよのまなびコンソーシアムおおいた連携講座の一部として開催されます。APUや大分大学の教員が各テーマを基に様々な分野、観点からわかりやすく説明します。また、APU教員が担当する回の講座終了後には、その日の講座内容を基に意見交換会(1時間程度、参加任意)を行います。

**会場 APU** **第1回** **10/3** sat. **13:00▶15:00**

講師 **牧田 正裕** 立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 教授

**スイスに学ぶ観光地域づくりの最前線  
—地方創生によせて—**

観光振興を通じた地域活性化に期待が寄せられています。そのためには地域資源を磨き、商品化し、人を呼び込むための仕組みが必要です。その鍵を握るのが「観光地域づくり事業体」(DMO)です。このほど政府も「地方創生」のメニューに「日本版DMO」の育成を加えたところです。そこで、観光先進国スイスの取組みを中心に海外の事例を参照しながら、「条件不利国・日本」にあってもっとも不利な位置にある地方の観光地域づくりの方向性や課題について考えていきます。



学位(博士) 博士(経営学)、立命館大学  
主な担当科目 サービスマネジメント、観光学のための会計学  
研究内容 経済政策、経営学、会計学

**会場 ホルトホール** **第2回** **10/24** sat. **13:00▶15:00**

講師 **長池 一美** 大分大学 国際教育研究センター 准教授

**日本と世界をつなぐMANGA文化  
—日本MANGAのグローバル化とローカル化—**

昨今のクール・ジャパン戦略がかかげるように、日本のMANGA文化はもはや日本の現代文化を語るのに必要不可欠なものとなっています。日本のMANGAは世界のいたるところで読まれ、消費されています。その一方で、日本のMANGAは輸出されたその国や地域の特徴によって再フォーマットされる作品も多く、いわゆる日本MANGAの「ローカル化」もみられます。この講座ではアジアやヨーロッパでの日本MANGAのグローバル化とローカル化の実例を紹介するとともに、いかに日本のポピュラー・カルチャーが日本と世界をつなぐ懸け橋となっているのかについて考えます。




学位(博士) 博士号、University of British Columbia  
主な担当科目 Introduction to Japanese History, Culture and Society, Intercultural Communication  
研究内容 比較文学・文化、ジェンダー理論、ポピュラー・カルチャー研究

**会場 APU** **第3回** **10/31** sat. **13:00▶15:00**

講師 **藤本 武士** 立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 准教授

**自らの環境の変化を見つめつつ、  
魅力と活躍の場を創る  
—グローバル・ニッチトップの視点—**

外国人観光客は2014年度で年間1340万人、訪日客の宿泊飲食では2兆円を超えているとされます。バラエティ番組でも、海外での日本人の話や、日本での外国人の話など、国際的なことが話題となっています。このようなユニークな話題のキーワードは、「グローバル」です。かつての20年前とはすっかり様子が変わってしまった「これまでの日本との違い」をみつめつつ、グローバル化と、日本の魅力や活躍の場がどう変わってきたかを考えます。



学位(博士) 博士(経営学)、立命館大学  
主な担当科目 国際マーケティング論  
研究内容 経営学、マーケティング

**会場 ホルトホール** **第4回** **11/7** sat. **13:00▶15:00** **英語で学ぼう!**

講師 **VAFADARI M. Kazem** 立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 准教授

**Agricultural Heritages of Asia,  
How Kunisaki is Globally Important?**

Designation of Kunisaki Peninsula and Usa area as GIAHS in Oita has created a great opportunity to introduce the importance of these region and their agricultural heritage and to learn from other agricultural heritage of Asia and the world. In this lecture we discuss about agricultural heritage of Asia and global importance of Kunisaki-Usa agricultural Heritage.

国東半島・宇佐地域が世界重要農業遺産システム(GIAHS)に登録されたことがきっかけとなり、その地域や農業遺産を紹介するとともに他のアジアや世界の農業システムを学ぶ重要な機会を得られるようになりました。この講義ではアジアにおける農業遺産や国東宇佐農業遺産のグローバルにおける重要性について、簡単な英語で講演及びディスカッションを入れつつ行います。



学位(博士) 博士(アジア太平洋学)、立命館アジア太平洋大学 MA, Theoretical Economics  
主な担当科目 遺産・文化観光、エコ・ツーリズム論、コミュニティ観光論  
研究内容 観光ホスピタリティ・マーケティング、人文地理学、文化・環境人類学/民俗学、農業遺産観光

**会場 APU** **第5回** **11/14** sat. **13:00▶15:00**

講師 **吉川 卓郎** 立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 准教授


**アラブの「虚像」と「実像」  
—いま必要とされる視座とは—**

いわゆる「アラブの春」以降、アラブ諸国の社会変動は「想定外」の連続でした。なぜ民主化はうまくいかないのか?なぜ紛争の連鎖は止まないのか?なぜ専門家やメディアは予想に失敗し、今後の見通しを示せないのか?この講座では、従来のアラブ社会分析の「虚像」を剥ぎ取りつつ、「実像」への接近を目指します。またここでは、刻々と変化するアラブ情勢分析に必要な「失敗しないための」手法についても紹介します。




学位(博士) 博士(国際関係学)、立命館大学  
主な担当科目 アイデンティティと政治、比較政治論  
研究内容 政治学、地域研究

**ホルトホール大分へのアクセス**



**立命館アジア太平洋大学へのアクセス**




QRコード読みとり機能のある携帯電話をお持ちの方は、こちらからお申込み可能です。

**申し込み方法**  
各講座1週間前までに、住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレス・受講希望講座を記入し、Web、FAX、電話またはEメールにて上記へお申し込みください。

**申し込み・問い合わせ先**  
立命館アジア太平洋大学 APU講座係  
Email: apukouza@apu.ac.jp URL: https://goo.gl/qw0cnK  
TEL: 0977-78-1315 (平日10時~17時まで)  
FAX: 0977-88-5953 (24時間対応)